

令和5年2月24日発行 洗足池保育園

保育園や散歩先の公園では木々が芽吹き、花がほころび始め、色鮮やかな景色に変わりつつあります。少しずつ春の訪れを感じ、暖かい日差しが心地良く感じられるようになってきました。子ども達と季節の移り変わりを感じながら、楽しく過ごしていきたいと思います。



今月の1コマ



絵本『かおかおどんなかお』
が大好きなあやねちゃん！
いい顔を真似てみたよ♪

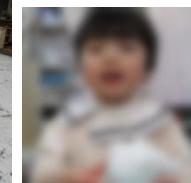
大好きな鳩がいたよ！
とっても可愛いね♡



ふたば組

先日、朝から雪が降り始め、外を見ると、「雪！雪！」と言って、喜ぶ子ども達！さっそく活動の時間に、雪に触れて遊びました。そっと雪を触ったり、雪に触った手を頬に当て、「冷たい！」と言ったりして、雪の感触や冷たさを味わう姿が見られました。また、カップと色水を用意し、かき氷屋さんごっこを楽しみました。自分で好きな色水を選び、かき氷を嬉しそうに作ったり、食べる真似をしたりして遊んでいましたよ。その後、園庭に出て、思い切り雪遊びもしました。雪を踏むと、サクサクと音がして面白がる子や、そり滑りを繰り返して楽しむ子がいましたよ。午睡明け、雪が解けてなくなっていると、「雪、ないね～」と言い、残念そうな様子が見られました。

普段、なかなか雪に触れる機会がないので、とても楽しい1日となりました。これからも、季節を感じられる遊びや様々な体験が出来る機会を提供していきたいと思います。



みつば組

最近、ごっこ遊びで様々な役になりきって遊ぶ事を楽しんでいる子ども達！ごっこ遊びを通して友達同士での可愛いやり取りをする姿も多く見られています。

以前からオオカミごっこが大好きな子ども達は、今でも散歩先や室内遊びで「オオカミごっこしよう！」と友達や保育者を誘って役になりきって遊んでいる為、今回の発表会では、『三匹のこぶた』を題材に劇ごっこを行う事にしました。ごっこ遊びにこぶた役やオオカミ役を取り入れると、こぶた役の子は「家を作ろう」と家を建てる真似をしたり、パフクッションを家に見立てて積み上げたりしていましたよ。また、オオカミ役の子も「オオカミだぞ」や「吹き飛ばしてやる！」等と、物語でのやり取りと同じように役になりきる姿が見られています。舞台では、皆の前で台詞を言う事に最初は恥ずかしがる姿も見られていましたが、少しずつ台詞を覚えると思いで役になりきっている子ども達でした！

発表会当日、緊張する姿も見られると思いますが、子ども達の成長した姿や役になりきる可愛い姿をぜひご覧頂きたいです。

